

夏の企画展

戦争の時代

戦記・手紙から見える戦争



2023年7月19日(水)～9月3日(日)

会場 船迫窯跡公園体験学習館

時間 9:00～17:00 (月曜休館/入場無料)

上映会 『築城の空を飛び立った銀河隊』 ガンカメラ映像と解説

昭和20年3月18日、築城海軍航空隊飛行場を飛び立った銀河隊。アメリカ軍空母に体当たり攻撃を試み、宮崎県都井岬沖で撃墜された新発見の映像と築城飛行場周辺の空襲などの映像を公開。アメリカ軍機に搭載されたガンカメラ映像の調査を行う講師が映像について解説する。

日時： 7月30日(日) 13:00～14:30

会場： 船迫窯跡公園体験学習館

講師： 織田 祐輔(豊の国宇佐市塾)

参加費： 無料 *電話での事前申込が必要です。

定員： 50名

*1回25名(40分)×2回上映

1回目 13:00～13:40

2回目 13:50～14:30

主催：築上町教育委員会/問い合わせ：船迫窯跡公園(福岡県築上町船迫1342-22 TEL0930-52-3771)

この印刷物は築城飛行場関連再編関連特別事業で制作しました。

■戦争の時代へ日中戦争と太平洋戦争

昭和恐慌を契機に国内経済の行き詰りを打破するため、中国大陆に資源と市場拡大を求めた日本は、昭和6年(1931)、関東軍が自ら仕組んだ南満州鉄道爆破事件を契機に、軍事行動を拡大し、半年ほどで中国東北部を占領した。(満州事変)

昭和7年、日本は清朝最後の皇帝溥儀を執政に就任させ、満州国を設立したが、^{かいらい}実態は関東軍の傀儡国家であった。昭和12年、満州と中国の国境付近(北京郊外)^{ろ こうきょう}の盧溝橋事件を機に日中戦争が始まった。その後、日本は東南アジアへも進出したが、アメリカ、イギリス、中国、オランダによる対日経済封鎖(ABCDライン)やソ連やアメリカの中国支援により戦線は膠着^{こうちやく}していった。昭和16年(1945)12月8日、日本海軍がハワイ・オアフ島の真珠湾を奇襲攻撃し、日本陸軍はマレー半島などアジア太平洋各地で一斉に軍事活動を開始し、アメリカ、イギリスに宣戦を布告し、太平洋戦争が始まった。

■出征兵士からの手紙と戦地のくらし

日中戦争から太平洋戦争終結まで、築上町からも多くの人が出征した。旧町村別の『戦没者名簿』から計算すると、築上町では951名が戦死。特に中国大陆やビルマ、太平洋の島々での戦死者が多く、激戦地の硫黄島での戦死者も5名いる。

日中戦争に従軍した旧八津田村出身の兵士が役場に宛てたハガキや手紙約400通が築上町役場に残されている。手紙には戦地へ送られてきた慰問袋(雑誌や新聞、日用品が入った袋)へのお礼や、戦地での近況報告が綴られる。「対岸の敵陣地まで千^ちん、1日に2～3回は弾丸が飛んできます」「酷暑零下40度を上下し、鼻毛も凍る実に殺人的寒さ」など現地の過酷さを伝える手紙もある。



中国大陆での木銃剣訓練



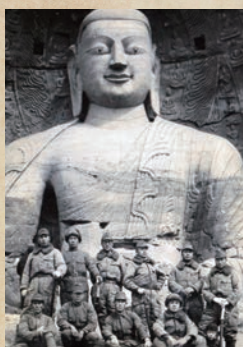
開戦を伝える福岡日日新聞



戦地からの絵葉書の年賀状



冬の中国大陆にて



雲崗石窟(山西省)前で

■特攻隊員の遺書

昭和20年(1945)3月18日、神風特別攻撃隊菊水部隊銀河隊が築城飛行場を離陸し、九州南東海上の米軍機動部隊の艦船に体当たり攻撃を行った。同年8月9日には空中特攻隊(B29編隊への特攻攻撃部隊)「天雷特別攻撃隊白虎隊」が築城飛行場から出撃。同年8月11日、天雷特攻隊飛龍隊が岩国基地から築城へ移されたが、飛び立つことなく8月15日の終戦を迎えた。築城飛行場から神風特攻隊が飛び立ったことはあまり知られていない。隊員の遺書や手紙、写真は航空自衛隊築城基地内の航空参考館に残されている。



神風特攻隊「菊水部隊銀河隊」出撃之地石碑(築城基地内)

■空襲と戦時のくらし

戦時のくらしー臨時召集や防火訓練

昭和17年(1942)6月のミッドウェー海戦以降は戦況の悪化により日本本土への空襲が始まり、築上町内でも空襲に備えた防火訓練や竹槍訓練が行われた。また兵器製造のため、寺の釣鐘や仏具をはじめ、あらゆる金属製品が戦時供出された。兵員不足を補うため、臨時召集令状(赤紙)により多くの民間人や学生が戦地へ送られた。街中では、出征兵士に弾丸除けのお守りとして贈る千人針縫が多く見られた。



防火訓練(築上町椎田西町)



梵鐘供出(築上町水原)

築城海軍航空隊、3度の大空襲

昭和20年3月18日と7月25日の空襲では稲童^{えんたいごう}掩体壕付近が大きな被害に遭った。特に3月18日の空襲は神風特攻隊銀河隊の出撃に対する報復措置であったという。8月7日の重箱池周辺の空襲では多数の民間人と37名の兵士が死亡。上城井国民学校(築上町下本庄)では機銃掃射で教師・児童4名が死亡し、数人が負傷した。翌8日(地元証言では9日)、局地戦闘機「紫電改」が米軍機P51と戦闘の末、築上町小原に墜落した。



現在の重箱池(横井塚池・西八田)



太平洋戦争戦死者慰霊碑(本庄)